



粟井小だより 「雄飛の風」

HP: <http://awai-es.city-kanonji.ed.jp>

第18号
観音寺市立
粟井小学校

……わたしにはなりません、今回はじめて、この学習芸能発表会に参加させていただきます、あらためて、子どもも大人も一体になる、粟井地区の地域教育力のすばらしさを実感させていただきました。

保育所のみなさんの、歌と踊り。元気いっばいの歌声、全身を使った踊りの様子を見ていく、保育所の楽しい生活の様子を感じ取ることができました。

小学校では、「自分にチャレンジ ふるさと大好き粟井っ子」のローガンのもと、「知恵だせ笑顔だせ元気だせ」を言葉に、各学年、学校で学習している内容を、自分たちなりに工夫を加えて表現してくれました。

一年生は国語の「サラダで元気」の劇をよく発表しますが、毎回その時の一年生の特徴が表れます。今年の一年生は、元気いっばい、工夫いっばいでした。二年生は生活科の「地域探検」を紹介しました。子どもたちは、ふるさと粟井が大好きです。その大好きな粟井の中で、新しい発見をたくさんしたので、表現の仕方を工夫してみなさんに紹介しました。三・四年生は、粟井地区にたわる、「おなぎさん」の音楽劇に挑戦しました。歌もセリフも完全オリジナルのミュージカル風の演出はどうだったでしょうか？拍手の大きさに、子どもたちは大満足でした。

(発表会の校長の講評 一部抜粋)

五年生は、国語で学んだ宮沢賢治の詩を迫力ある群読で、総合的な学習の時間で取り組んだ「福祉に関する学習体験」を絵や写真を使って、真剣な眼差しで伝えてくれました。最後の歌でのハシカ子回しは会場に一体感を生み出してくれました。最高学年である六年生は、社会科で興味関心をもった歴史上の人物について調べたことを紹介してくれました。いまや国民的楽曲である、嵐の「ふるさと」の合唱は、高学年らしい心のこもった歌声でした。

地域の方々には、大正琴詩吟、日舞歌謡吟詠などで、練習を積み重ねることにすばらしさを子どもたちに示して頂き、ありがとうございます。

また、今年の新しい取組の一つとして、サロンたけの子の方々や三年生児童による、懐かしい歌の発表もありました。地域に根差し、開かれた学校のひとつの形として、心温まる思いでした。このような取組は今後も広げていければと思います。発表されたみなさん、本当にありがとうございます。

これからも、地域の皆様の応援をいただきながら、保育所・小学校共々、日々の教育活動を進めることをお約束して、わたしの講評をしめさせていただきます。これからも、応援よろしく願っています。

粟井地区文化祭 学習発表会

1年

劇・合唱
「サラダで元気」

11月19日(日)、第42回粟井地区文化祭の学習・芸能発表会の中で、日頃の学習の成果を、保護者や地域の方に見ていただきました。

2年

生活科発表
「大すき、ぼくらのあわい町！」

3・4年

音楽劇「おなぎさん2017」

5年

群読・総合発表
「みんなが幸せな未来よ、やっこい！」

6年

全校合唱
「世界がひとつになるまで」

がんばっている子どもたち

◎火災予防ポスターコンクール
・三観広域行政組合消防長賞
5年 行天 美里

◎さぬきっ子陸上大会
・5年女子 100m走
第5位 藤村 春陽

総合発表・合唱
「学び」「ふるさと」

サロンたけの子 & 3年
「高原列車が行く」「茶つみ」